

KUMISETSU



## 部品リスト

全てのパーツが揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	天板	1	④	ワッシャー	16
②	脚部	1	⑤	スプリングワッシャー	16
③	六角ボルト	16	⑥	六角レンチ	1

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

KUMISETSU



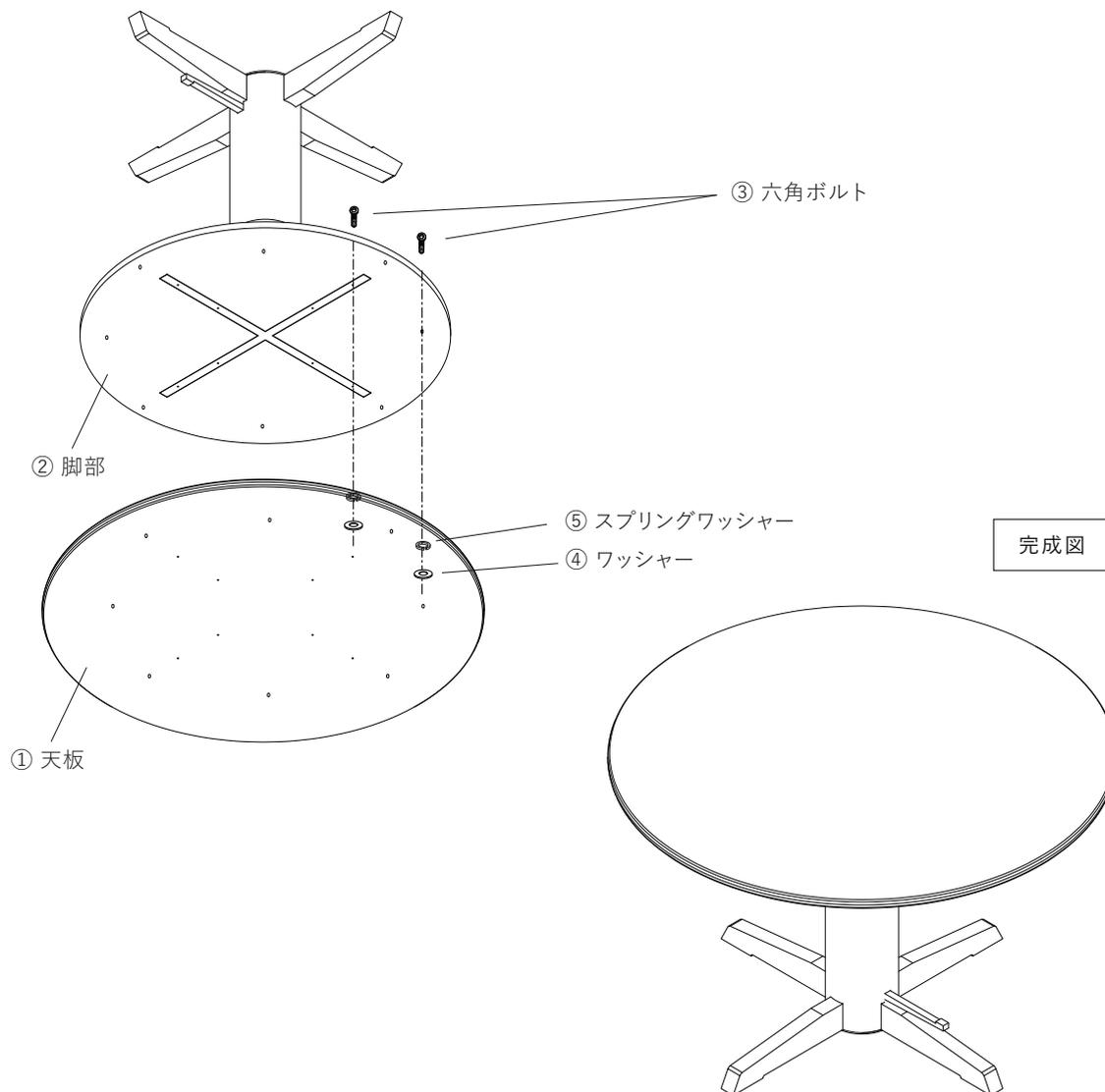
## 手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- 1 ①天板を裏返し、ネジ穴が見えるように、平坦な床に置きます。
- 2 ①天板裏面の穴位置に合うよう、②脚部の脚が上向きになるよう配置します。  
この際、①天板裏と②脚部表面に添付された印同士が合うように合わせてください。(図1)
- 3 ①天板と②脚部の穴位置を合わせ、③六角ボルトを  
④ワッシャー、⑤スプリングワッシャーの順で、16箇所留めます。
- 4 ③六角ボルトを⑥六角レンチを使ってしっかりと固定し、  
完了後、ひっくり返すと完成です。

※重量がありますので、ひっくり返す際には必ず2人以上で実施ください。  
脚部に不可がかかる起こし方は不具合の原因に繋がりますので、行わないでください。

図1



完成図

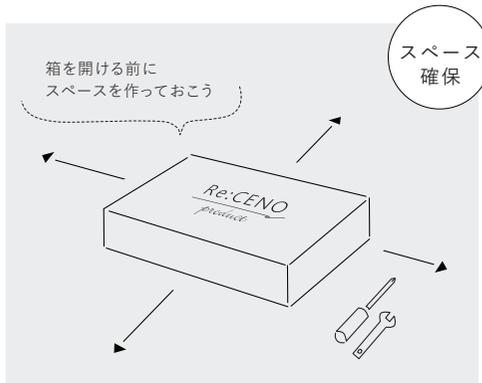


## 組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

### 組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



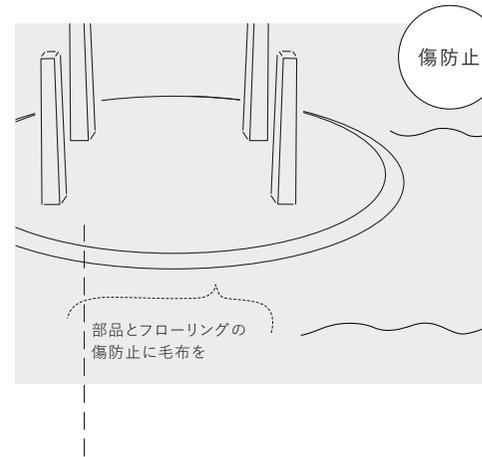
### 部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくと作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



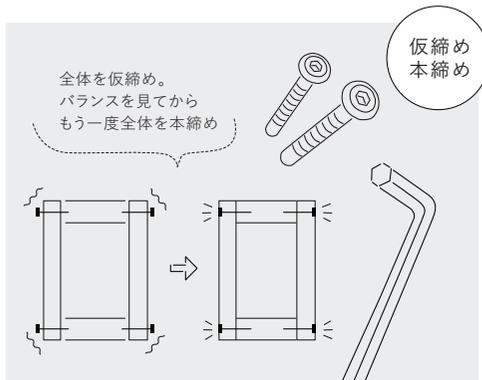
### 傷が付かないよう、床に毛布を

テーブルなどの組み立てをする際、床に直接部品を置くと、床と部品に摩擦が生じて、傷が付くことがあります。大きめの毛布などを用意して、その上で作業することをおすすめします。



### ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



### 組み立ては必ず2人でいきましょう

重いものや大型のもの、組み立ての過程で不安定になるものなどは、1人で組み立てを行うと危険です。商品の破損や周辺の家具に傷が付いたりする可能性もあるので、必ず2人で協力しながら行ってください。





## 注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

- ※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。
- ※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。
- ※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。

- ※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。
- ※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。
- ※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。
- ※天板への過度な負荷は、ぐらつきの原因に繋がりますので、お控えください。

お疲れ様  
でした



KUMISETSU  
of  
Re:CENO

部品不足やご不明点があればお気軽にお問い合わせください。

表示者：Re:CENO 〒604-8226 京都府京都市中京区西錦小路町249  
E-Mail：info@receno.com TEL：075-253-1790

[商品ページ]

使い方や合わせ方の  
参考に



[よくあるご質問]

よくあるご質問から  
簡単解決

